

大阪損保革新懇講演会

2025.10. 3(金) PM6:30~「アイクル」の部屋

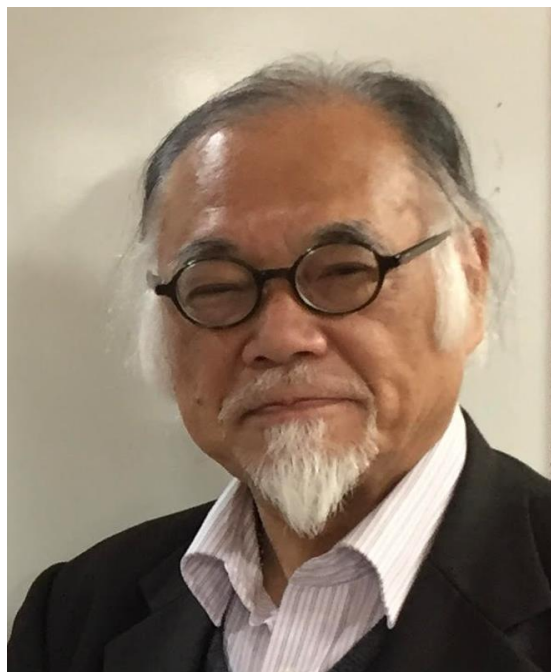
戦後 80 年の歴史を学び 人間の尊厳と平和を

講師：佛教大学名誉教授 原田 敬一 さん

戦後80年の今こそ歴史に正面から向き合い、学び、自分の言葉で先人たちの記憶を次の世代に伝えなければなりません。

戦後日本の歴史認識の最大の問題は、中国や朝鮮など東アジアへの蔑視感が基礎となっている事です。今広がっている排外主義の根底にはこの問題があります。

日清戦争からベトナム戦争まで、日本が関わった戦争とその終わらせ方を歴史的に検証し『「戦争」の終わらせ方』を著された原田敬一さんに縦横に語っていただきます。



はらだ けいいち：日本近現代史研究者・博士（文学）

1948 岡山市生まれ、豊中市育ち。大阪大学卒

1982 同大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学

1991 佛教大学文学部史学科助教授に就任

2010 同大学歴史学部歴史学科教授

2019 佛教大学を退任、同大学名誉教授

主著：

『日清・日露戦争』岩波書店

（岩波新書、シリーズ日本近現代史 3）

『日清戦争』（戦争の日本史 19） 吉川弘文館

『坂の上の雲』と日本近現代史 新日本出版社

『兵士はどこへ行った：軍用墓地と国民国家』 有志舎

『「戦争」の終わらせ方』 新日本出版社

参加協力費 1000円

※終了後、懇親会を行います

「アイクルの部屋」大阪市中区瓦町1-7-1
エスぺランサ瓦町4階 道修商事(株)内 1階は整骨院
大阪メトロ堺筋本町駅、北東出口⑫番から徒歩3分
堺筋を北へ230m、ドトールコーヒーの北隣のビル

